

ソリューション探索のGlobalGatewayの構築 ～地域と高校を巻き込んだ実証実験並びに起業家・グローバル人材育成を通じて～

代表企業：(株)Xborder Innvations、構成企業：(一社)国際日本茶協会

実施期間：令和4年4月20日～令和5年1月31日

<事業の目的>

地域課題に対するソリューションを弊社の持つGlobalStartupのGateway機能により、ベストソリューションを持つ海外企業を探索、和東の地で茶農家とのマッチングにより実証実験(PoC)をにつなげます。これらの事例の蓄積を若者(高校生)を巻き込んで進めることで、Global Gatewayの機能強化・プレゼンスの向上、地域の起業家人材の育成につなげ、けいはんな地域の発展、ひいてはけいはんな学研都市におけるGlobal Gatewayの維持・発展へ寄与します。

【和東町茶畑風景】



<今後の展望>

・今回の事業は、カナダ企業から7件とスペイン企業から1件の提案(応募)があり、その内、スペインの1社とは和東町でPoCを実施することをでき、この地域のGlobal Gatewayとしての大きなポテンシャルを証明することができました。今後自治体・周辺組織を巻き込んだ形で、けいはんな地域における様々な課題解決に寄与していくことが期待できるものとなりました。また、座学に限らないで若い起業家人材を育てる機能を持つことも実証することができました。

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)とけいはんなリサーチコンプレックス推進協議会が進めるKOSAINNやKGAP+のプラットフォームを活用し、けいはんなの持つPoCフレンドリー都市機能を連携させていくことで、けいはんなサステナブルスーパーシティが目指すGlobal Gatewayを構築、発展させることができます。

<事業の実績(成果)>

(一社)国際日本茶協会とともに和東のお茶農家の課題を抽出・共有しそのソリューションを(株)ATR及びけいはんなリサーチコンプレックス推進協議会が進める「KOSAINN+」を活用して、カナダやスペイン等に提案を募った結果、8件の応募がありました。

この内、スペインからの1件について、和東の地元企業(堀建株式会社)とマッチングし、PoCを実施しました(継続中)。このPoCは今後のビジネスに向けたテストを兼ねており、良好な結果が得られれば、ビジネスとしてサステナブルな仕組みに発展することになります。また、カナダからの提案7件については、国際日本茶協会と共に組む相手を絞り込んでいるところ(継続中)。

更に、これらの活動(和東の現場を見て課題抽出/提案されたソリューションへの議論)に対し、南陽高校から生徒が参加して議論しながら進めることで現在進行形の地域課題やスタートアップのソリューション提案を学ぶことで、起業家人材の育成を行いました。

① 高校生を交えた課題抽出やソリューション議論の様子



② 和東町でのPoCと提案のスペイン企業との議論の様子

